

林斗馬 （号） 評論家。明治十七年十一月六日福徳縣生れ（一八八一）。

日本人學を卒。代議士を経て會社社長。

著書『學制改革案』（昭和二年七月、無刊記）、『農民匡救策の矛盾

と商人層の没落』（昭和十年四月、二七八頁）日本講演通信社（等）。